

教育のほりべつ

平成26年
12月10日号
NO.8

発行 登別市教育委員会 0143-88-1100 〒059-0014 登別市富士町7丁目33番地

富岸小学校 学芸会
10月18日(土)



9月20日(土)、のほりべつ酪農館のグラウンドを会場に、「乗馬体験」が行われました。

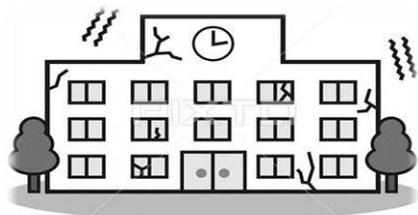
幌別中学校区地域教育協議会の会長挨拶のあと、「馬の後ろには行かない」などの注意や説明を受け、子どもたちはさっそく乗馬に挑戦。はじめは、おっかなびっくりだった子どもたちも、慣れてくると笑顔でいっぱいになりました。

馬のえさやりも体験する楽しい1日となりました。



ふれあい広場「乗馬体験」
幌別中学校区地域教育協議会

学校の耐震化の状況等について



国は、平成23年3月に発生した東日本大震災を契機として、児童生徒等の生命を守ると同時に、災害時の地域の皆さんの避難場所を確保するためには、学校施設の一層の耐震化が重要であることをあらためて認識し、



平成23年3月22日に「地震防災対策特別措置法の一部を改正する法律」を施行し、同年5月24日には、「公立の義務教育諸学校等設備の整備に関する施設整備基本方針」を示しています。

これを踏まえ、本市における学校施設の耐震化は、体育館については平成26年度までに全校の耐震化を完了させ、本校舎についても平成32年度までにすべての学校が完了するよう事業を進めています。

1 学校の本校舎の耐震化工事の計画

小学校

青葉小学校・富岸小学校・登別小学校・幌別西小学校・幌別東小学校は、平成32年度をめぐりに本校舎の改修工事を進めてまいります。

中学校

幌別中学校・登別中学校は、平成31年度をめぐりに本校舎の改修工事を進めてまいります。

2 鷺別小学校の改築

市内の学校の中でも古い校舎をもつ鷺別小学校については、現在、建て替え工事を進めています。



完成予想図

改築に当たっての基本的な考え方

- ① 学校施設としての機能の充実(各階に多目的教室、ことばの教室)
- ② 地域の防災機能を備えた施設(津波避難ビル、屋外非常階段、備蓄庫)
- ③ 地域コミュニティを高める施設(地域ボランティア室、多目的ホール)
- ④ 再生エネルギーの活用(太陽光)など
- ⑤ バリアフリーを意識した施設(多目的トイレ、エレベータ、階段手すり、段差の解消)

工事の計画

平成26年度

体育館の建て替え工事完了

平成27年度・28年度

本校舎の建て替え工事完了

平成29年度

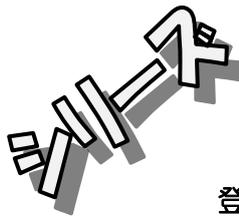
グラウンド整備完了

すべての工事終了予定



	構造	面積	階数	高さ
校舎	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造	5,361.53 (㎡)	4階	15.65m (海拔約21m)
体育館	鉄筋コンクリート造	1,118.09 (㎡)	2階	11.85m (海拔約17m)

市民の皆さんには、こうした学校施設の耐震化につきまして、今後ともご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



登別市立図書館 2

登別市立図書館では、

～ 豊かな時間を図書館で ～

知識が開く世界への扉 図書館は生涯にわたる学びを支援します

をキャッチフレーズに掲げ、『教養・調査研究・レクリエーション』の三つの視点から様々な事業を進めています。

図書館は知識の泉。みなさんの人生の糧となるような本にきっと出会えます。

教養

- 登別市立図書館にご希望の本がない場合でも、他の図書館からお取り寄せします。
- 新着本のリストを配布しています。
- 夏休みや冬休みにはおすすめ本の「ブックリスト」を配布しています。
- 本に親しむ環境づくりのため、作家などを招いた「文化講演会」を開催しています。



宇江佐真理氏 講演会

図書館は水先案内人です。あなたが何かを知りたいと思ったとき、必ず力強い助けになります。



利用ガイダンスの様子

- 事典や辞書などの調べものに役立つ参考資料や郷土資料をたくさん揃えています。
- 「どんな本を読んだらいいのかわからない」という悩みにお応えするために「こどもの本の相談室」を開設しています。
- 来館者の調べもののお手伝いをするサービスを行っています。
- 図書館の利用法や館内の案内をする「図書館ツアーと利用者ガイダンス」を毎月実施しています。

調査研究

レクリエーション

たくさんの行事や展示会を開催して、皆さんの来館をお待ちしています

- 毎年ボランティア団体主催による「図書館まつり」を開催しています。
- ボランティア団体や図書館職員が「おはなし会」を行っています。
- 年間をとおし常時ロビー展示を行っています。
- 毎月の映画会や工作教室を開催しています。
- 絵本の原画展や絵本作家のワークショップを開催しています
- 自分の好きな本を紹介し合う「ビブリオバトル」を開催しています。



富士翔太郎ワークショップ

忙しい日々の生活のなかで、図書館はひとり静かになれる貴重な「居場所」でもあります。勉強に、読書に、娯楽に、図書館で思い思いの豊かな時間を過ごしてください。

<図書館の利用案内>

■開館時間

午前10時～午後6時（木曜日のみ午後7時30分まで）

■休館日

- ・月曜日
- ・国民の祝日（国民の祝日が月曜日のときは翌火曜日も）
※5月5日（こどもの日）・11月3日（文化の日）は祝日ですが開館します。
- ・年末年始
- ・図書整理日（毎月最終金曜日）
- ・特別整理期間（7月中の7日間）

登別ときめき大学の講座紹介

少子高齢化が進み、生涯学習社会の重要性が指摘される中、現在、その充実を図る取組が強く求められています。

登別市教育委員会では、その具現化のため、年齢・性別に関係なくだれもがいつでも学ぶことのできる市民大学（登別ときめき大学）を開設しています。大学は、「基礎コース」と「連携コース」の2つで構成されており、自分の興味のある講座を受講することができます。

ここでは、これまで実施されてきた基礎コースを中心に、その講座内容を紹介します。

「被災地の今」の講座の様子



平成26年6月18日(水)



～ 廃船の解体～

「シップリサイクルとは」

室蘭工業大学教授の清水一道氏に、船の解体・リサイクルについてお話をうかがいました。

<平成26年5月27日(火)>



社会見学（室蘭・伊達・登別）

「西胆振の歴史建築」

室蘭市、伊達市、登別市に現存する歴史的に価値のある建築物を、バスを使い見学しました。

<平成25年9月27日(金)>



食品表示に関する基礎講座

農林水産省北海道農政事務所 小牧センター 総括表示・規格指導官 伊積 政広氏 と表示規格指導官の 金子 久美子氏 を講師に、食品表示の基礎についてしっかり学習することができました。<平成25年7月23日(金)>



「知って防ぎたい悪徳商法」

高齢者だけでなく、若い世代も被害に遭っている悪徳商法。市の消費生活相談員が具体的事例をもとにアドバイスしました。

<平成25年11月6日(水)>



毎年、4月から5月にかけて「登別ときめき大学」への登録申し込みを行っています。多くの市民の皆さんのご参加をお待ちしています。

特色ある教育活動

登別小学校の教育

「子どもが楽しく生活できる学校」を目指し、「笑顔いっぱい・夢いっぱいの学校」をテーマに、教育活動を進めています。



放課後の時間や地域のサロンでの学習支援の活動

放課後の時間の充実を目指し、教育委員会の支援のもと、地域のボランティアさんによる放課後学習を実施しています。また、学校支援地域本部事業として、長期休業中に地域のサロンで子どもたちの学習を支援する活動も進めています。



ふるさとや伝統を大切にした教育活動

一つ目は、「オニッコマーチングバンド」です。地域行事への参加等、積極的に活動しています。二つ目は相撲。本格的な「やぐら」があり、子どもたちは日本の伝統である相撲に、日ごろから親しんでいます。



体力づくり

1年を通し、中休みに1学期は短縄跳び、2学期は長距離走と長縄跳び、3学期は長縄跳びを行っています。自分の記録をぬりかえていくのが子どもたちの楽しみです。



登別中学校の教育



「信頼と愛情に満ち、生徒一人一人が生きる学校」

- (1) 生徒が学ぶ喜びを実感し、「生きる力」を確実に身に付ける教育を推進する
- (2) 教職員の資質向上を目指し、学校力の向上に努める
- (3) 家庭や地域の教育力を活用し、信頼される教育の推進に努める

「生きる力」の育成として、発達段階に応じたキャリア教育を進めています。

今年度の1年生の「職業調べ」では、地域の方の講演や地域の商店街にインタビューに行くなど、地域との連携も深める計画を立てています。



教員の授業力の向上を図るため、「主体的に学び、わかる喜びを実感できる生徒の育成～言語活動の充実を通して～」という研修主題で授業改善に取り組んでいます。思考過程や表現方法に重点を置いた授業を進めています。

地域に根ざした取組として、毎年「地獄まつり」には、地元保存会の方から指導を受け、伝統芸能としての「熊舞」や「御輿」、吹奏楽部の演奏を披露しています。登別地域の一人としての自覚を感じる行事となっています。



第61回 報告 日本PTA北海道ブロック研究大会開催部・登別大会



話し合いの様子

10月11日(土)から12日(日)の2日間、全道から1,200名の会員の皆さんが参加し、PTA北海道ブロック研究大会が開催されました。1日目は7つの会場に分かれての分科会、2日目は日本工学院を会場に全体会や記念講演会が行われました。
ここでは、分科会での話し合いの内容を参加者の声を通して紹介します。

大会趣旨

PTA活動を地域コミュニティの入り口ととらえ、家庭・地域・学校が共に結び合い、子どもたちに生きる力をはぐくむことを目指す

第一分科会 心ふれあうPTA活動

「子どもとともに成長するPTA活動」、本当にこの一言につきるのだと思います。

第五分科会 食育から始めよう

子どもと買い物に行き、地元のものを意識しながら購入してみようと思います。

第二分科会 家庭の教育は原点

親・学校・子ども・PTAと、すべてにおいてコミュニケーションが大切と感じました。

特別第一分科会 中学生討論 ～地域と私たち～

大人の考えだけでなく、子どもたちの意見の大事さが伝わりました。

第三分科会 学校と二人三脚で進むPTA

私の知らなかった各地域の学校の取組がたくさんあり、今後の活動の参考になりました。

特別第二分科会 防災とPTA

どんな災害にも対応できる意識を子どものうちに育てることが大切だと思いました。

第四分科会 地域とつながる子どもの環境づくり

これからも、育った地域が大好きな子どもたちが増えてくれるといいなと思います。

上記の声のとおり盛りだくさんな研究大会となりました。最後に、来年度の開催地となる札幌市の役員さんの、「おもてなしの心をもってお迎えいたします。」という言葉で、全日程を終了しました。

～教育委員会の動き～

第6回 教育委員会 9月25日(木)16:30～

- 報告第3号 市議会定例会提出議案に関する意見に係る臨時代理の報告について
- 報告第4号 平成26年度第3回登別市議会定例会一質問について
- 報告第5号 平成26年度教科用図書第10採択地区教育委員会協議会採択結果について
- 報告第6号 平成26年度全国学力・学習状況調査登別市の結果と分析について
- 議案第14号 平成26年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への掲載の同意について

登別市議会において、千葉教育委員の任期満了にともなう後任の教育委員に堅田教育委員が選任されました。

10月の教育委員会で、教育委員長長の選任が行われ、互選により現在の垣内委員長が再任されました。これにともない、委員長の職務代理者の選任も行われ、森口委員が指名されました。

移動教育委員会 11月27日(木) 15:30～

富岸小学校多目的ホール

- 1 耐震化済み体育館の視察
- 2 富岸小学校の教育の説明
- 3 質疑応答

学校と直接意見交換

施設の視察



移動教育委員会の様子

第7回教育委員会 10月9日(木)16:30～

- 議事日程1 登別市教育委員会委員長選挙について
- 議事日程2 登別市教育委員会委員長職務代理者の指定について
- 報告第7号 平成26年度全国学力・学習状況調査クロス表(学力状況)について
- その他 1 平成26年度登別市内「学芸会・公開研究会」の案内について
- 2 平成26年度教育ふれあいウィークについて
- 3 教育委員会広報「のぼりべつ」の発行について

第8回教育委員会 11月27日(木) 16:30～

- 報告第8号 平成26年度登別市功労者表彰及び登別市表彰の被表彰者について
- 議案第15号 登別市就学指導委員会規則の一部改正について
- 議案第16号 登別市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
- その他 1 平成26年度「教育ふれあいウィーク」実施状況について